

令和5年度「豊平小学校コミュニティ・スクール」計画

1 目的

「地域とともにある学校づくり」を目指し、学校運営委員会の皆様のご意見を伺いながら、地域の方が力を合わせ、また地域の方の声を積極的に生かして、地域の方と一体となって特色ある豊平小学校づくりを進めていく。

2 本年度活動の重点

- ① 本年度も、「子どもたちの役に立ちたい」と願う部会の皆様のご熱意に応え、「コロナ禍後の運営のや仕方を工夫する」を合い言葉に、活動を進めていく。
 - ・運営委員会は、年5回の予定。（5回の予定ですが4月は中止）
 - 4月21日(金) 今後の運営の仕方の説明
 - 第1回 6月8日(木) 運営協議会のメンバーの決定
 - 第2回 6月22日(火) 学校の様子(各学年の授業)の参観
 - 第3回 8月30日(水) 進捗状況の確認・2学期・3学期の計画
 - 第4回 12月19日(火) 進捗状況の確認・2学期の振り返り
 - 第5回 2月27日(火) 本年度のまとめ・課題の整理
- ② コロナ禍で学校や授業の様子を見ていただくことが極めて少なかったため、本年度は授業参観を設け、子どもたちの様子を知っていただく機会とする。

3 児童に関わっての取り組み

- ① 学校での子どもたちの様子や、登下校の様子・地域で遊ぶ様子などを見守っていただく。
- ② 縄文科、生活科、社会科、理科を中心とした授業支援。
- ③ 「縄文体験」「手芸」「将棋・オセロ」「ロボット」「和太鼓」「けん玉」「ヨガ」の七つのクラブ活動の指導。
- ④ 「おはなしひとつ」さんによる読み聞かせの実施と、新たな協力者の発掘。
- ⑤ 「校庭草取り大作戦」を、PTA環境整備作業と同時開催。作業終了後、参加者にカレーの提供。
- ⑥ オオムラサキ飼育を、3年生児童中心に実施。飼育、観察、放蝶を行い、「小泉山体験の森」の活動もできるだけ参加する（山開きには、3年生の親子レクとして参加する。）
- ⑦ コミュニティセンター牛山主査の協力で、朝の時間を使って走る楽しさを味わう活動の実施。

4 昨年度の課題から

- ① コロナの中で、地域との関わりが少なくなり、学校が何をやっているか地域に伝わりにくい。学校だよりをより多くの方に見ていただくように工夫をする。学校の活動を地域に情報提供をする方策を考え、発信していく。
- ② 地域の方々の、子どもたちに地域の伝統文化を伝えていきたいという思いに応えて、各地区の古い行事について、地区と学校が協力して、意義などを伝えていきたい。「豊平子どもまつり」等もコミュニティと協力し、楽しく実施したい。子どもと地域の方々が、一緒にやれることを大切にしたい。
- ③ 読み聞かせを充実させたい。ボランティア組織の立ち上げなど新しい試みを検討する。

5 その他

- ① 令和5年度に、開校150周年を迎える。150周年記念事業の準備のため動き始めている。実行委員長に、前市長の柳平千代一さんをお願いし、実行委員会として、PTA、コミュニティ・スクール運営協議会メンバー、歴代PTA会長を中心に組織した。
- ② 学校運営委員会の場に限らず、学校から情報提供をして、学校運営に参画していただくよう、提言をしていただくようにする。特に、地域が関わる学校行事については、早めに計画を伝えるようにする。